

9 ○牛涔…「牛蹠之涔」。牛の足跡のたまり水。僅かな水。『淮南子』「汜論訓」の「牛蹠之涔、不能鱣鮪、而蜂房不容鵠卵」に典故を取る語。

▼〔牛蹠之涔、無尺之鯉〕

牛の足跡のたまり水には大魚は住まない。狭小の處には大器は生じない喩。

『淮南子』「俶眞訓」の「夫牛蹠之涔、無尺之鯉、塊阜之山、無丈之材、所以然者何也。皆其營宇狭小、而不能容巨大也」に拠る一文も見える。

『漢語大詞典』には「牛足印中的水。比喻狭小的境地。語本《淮南子・汜論訓》「夫牛蹠之涔、不能生鱣鮪。高誘注、涔、雨水也。滿牛蹠中、言其小也、故不能生鱣鮪也」と説明する。

○埒穿…落とし穴

10 ○鳥路…鳥の飛ぶ道。一直線の道筋をいう。

『漢語大詞典』では「鳥道」と説明し、韓愈の「憶昨行和張十一」の「陽山鳥路出臨武、驛馬拒地驅頻隕」の句を引く。『白氏文集』「1043 送友人上峽赴東川辟命」に「難於尋鳥路、險過上龍門」の句が見える。

『荅家文章』「374 遊龍門寺」にも「人如鳥路穿雲出、地是龍門趁水登」の句が、又「428 重陽侍宴、同賦秋日懸清光、應製」に「深追合璧龍宮徹、遠任孤輪鳥路平」の句が見える。

○鷹鷂…たかと隼。物を害する力あるものの喩。

▼〔如鷹鷂之遂鳥雀〕